

事務事業評価表(令和2年度)

Header table with columns: 事業コード (1044), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, (8) 施行事項, (9) 財源内訳, (10) 人件費等, (11) 単位費用.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes rows for (1) 事業が今必要である理由・背景は?, (2) 市が実施する必要性はあるか?, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, (1) 目標設定は適切か?, (2) 事業費削減の工夫をしているか?, (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 1045 課コード 1503 会計種別 一般会計 予算の種類 □政策 ■経常 □なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 確かな学力の育成, 個別事業 国際理解教育の推進, ③事業主体 ●市 ○その他, ④対象地区 □我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市, ⑤事業期間 平成3年度 ~, ⑥担当職員数 2人 (換算人数 0.22人), ⑦事業費 (人件費含む) 総事業費 58,807千円, ⑧施策の位置づけ 施策コード 43102, 重点プロジェクトへの位置づけ 重点なし
(2) 目的: 施策目的・展開方向 市民の国際理解の促進や国際感覚を備えた市職員の育成のため、講座や教室などにより、国際化対応能力の向上を図る環境をつくります。また、学校での授業などを通して、子どもたちの国際化対応能力の向上を図ります。
(3) 事業内容: 内容 英語や外国の文化に興味関心を持ち、積極的に英語を活用しようとする児童生徒を育成するために、ALT (外国語指導助手) を市内全小中学校に派遣し、学級担任や英語科教員、英語専科教員と協力して外国語及び外国語活動の授業を展開する。また、質の高い授業を行うために、英語が母国語もしくは母国語同等レベルであり、日本での英語指導経験のあるALTを採用し、活用している。
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果) 英語や外国の文化に興味関心を持ち、積極的に英語を活用しようとする児童生徒を育成する。
(7) 事業実施上の課題と対応: 学習指導要領の完全実施に伴い、小学校の3・4年生の必修化、5・6年生の教科化で、担任等との打合せ、評価、新たな教材作成と準備が必要であるが、十分な時間が確保できず、休憩時間もほとんどない状況である。このままでは、現在の授業の質を保つことが確実に難しい。従って、さらなる増員が必要である。

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価 コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1049), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main body table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由・背景, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫, (7) 目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a section for 評価コメント and 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1050	課コード	1503	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 確かな学力の育成 個別事業 学力向上推進事業	実施計画への位置づけ		●有 ○無		②部課名	教育総務部・指導課			
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	平成17年度 ~		⑥担当職員数	8人 (換算人数)		0.98人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	27,554千円		当該(開始)年度	(当初)	45,267千円 (うち人件費 8,526千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	52102	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	子どもの確かな学力を育成するため、少人数指導などの個に応じたきめ細かな指導を実施し、基礎的・基本的な知識や思考力、判断力、表現力の習得を支援するとともに、主体的に学習に取り組む姿勢を育みます。			事業目的	児童生徒の豊かな体験活動の機会を確保し「生きる力」の育成を推進する。また、児童生徒の学力について客観的に把握・分析し、授業改善に生かすことで児童生徒の学力向上を図る。					
(3) 事業内容	内容	教育ニーズに合わせた豊かな体験活動を推進するために「けやき号」活用をサポートする。我孫子の児童生徒の学習の定着度や思考力・表現力・判断力を客観的に把握・分析し、授業改善と個に応じた指導に活かすために、標準学力調査を実施する。			当該年度執行計画	年度当初に学校規模に応じ「けやき号」活用台数等調整、運用し、豊かな体験活動を実施出来るようにする。小学校、中学校の全学年で、標準学力調査を実施する。さらに調査結果の活用研修会を実施し、学力調査の結果を授業改善に活かす。					
		当該年度活動結果指標	標準学力調査結果の活用研修会を実施した学校数		単位	校	想定値	19		実績値	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	標準学力調査を通して児童生徒の学力を分析し、学力向上の教育的効果を上げる。				直接	標準学力調査結果の活用研修会を授業改善に活かしたか(アンケート回答)		%	92	90	
令和3年度	学力検査を通して児童生徒の学力を分析し、学力向上の教育的効果を上げる。				直接	標準学力調査結果の活用研修会を授業改善に活かしたか(アンケート回答)		%		90	
令和4年度	学力検査を通して児童生徒の学力を分析し、学力向上の教育的効果を上げる。				直接	標準学力調査結果の活用研修会を授業改善に活かしたか(アンケート回答)		%		90	
(7) 事業実施上の課題と対応	なし				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		市借り上げバス 指導記録簿 学力検査委託料	26,078 517 7,433	市借り上げバス 指導記録簿 学力検査委託料	28,518 517 7,706	市借り上げバス 指導記録簿 学力検査委託料	28,518 517 7,706	市借り上げバス 指導記録簿 学力検査委託料	28,518 517 7,706		
		予算(決算)額	合計	34,028	合計	36,741	合計	36,741	合計	36,741	
		国庫支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
県支出金 補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0				
起債 充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0				
一般財源	34,028	一般財源	36,741	一般財源	36,741	一般財源	36,741				
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
換算人数(人)	0.65	換算人数(人)	0.98	換算人数(人)	0.61	換算人数(人)	0.61				
正職員人件費	5,720	正職員人件費	8,526	正職員人件費	5,307	正職員人件費	5,307				
嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0				
臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0				
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	39,748	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	45,267	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	42,048	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	42,048				
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	2,092千円/校		2,382.47千円/校								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	標準学力調査の実施により、児童生徒の学力の状況を客観的に把握・分析し、経年変化をとらえて分析することで、授業改善に活かすことができる。児童生徒の学力向上のために、我孫子市として継続的に標準学力調査を実施することが必要である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)		参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		市内の小中学生を対象とした学力調査である。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		各学校の検査用紙の配達・回収を業者に一括して依頼することで、無駄な輸送を減らしている。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標達成 ○②目標未達成				
	92	90	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 ■④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	<想定どおり削減できなかった原因>			
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
△13.88										
(3) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	1.99	単位 費用単位 %	100万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1053	課コード	1503	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 子どもの創造性、自主性、社会性を育む教育の推進	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	教育総務部・指導課				
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市							
	⑤事業期間	平成19年度 ~		⑥担当職員数	6人 (換算人数)		0.66人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	9,966千円		当該(開始)年度	(当初)	12,885千円 (うち人件費 5,742千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	52101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	思いやりのある豊かな心を育むため、人権・人間尊重の精神や社会性を育む規範意識の醸成など、人間形成のための教育を推進します。また、健康管理の大切さを意識した健やかな生活を送ることができるよう、食育や健康教育の充実に努めます。			事業目的	日頃の体育活動や音楽学習の成果を発表する。他校の活動を鑑賞し合い、互いに学び合う場とする。					
(3) 事業内容	内容	小中学校体育活動推進のため、補助・助成を行う。我孫子市内の小中学校の音楽活動を支援し、発表会等を行う。また、地域からの要請に対応した、活動を積極的に行う。			当該年度執行計画	市小中学校体育連盟や葛南体育連盟等の補助・助成を行う。また市内小中学校の音楽発表会を実施する。					
		当該年度活動結果指標	体育活動や音楽活動を通じて音楽的、体力的な活動の開催回数	単位	回	想定値	7		実績値		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	体育活動や発表会に係る必要経費のうち補助・助成した率			間接	市内の体育活動や小中体育連盟等の活動費助成割合		%	100	100		
令和3年度	体育活動や発表会に係る必要経費のうち補助・助成した率			間接	市内の体育活動や小中体育連盟等の活動費助成割合		%		100		
令和4年度	体育活動や発表会に係る必要経費のうち補助・助成した率			間接	市内の体育活動や小中体育連盟等の活動費助成割合		%		100		
(7) 事業実施上の課題と対応	例年の計画に沿って着実に事業を実施することで、目的を達成する。			代替案検討	○有 ●無						
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		臨時保健師賃金	20	会計年度職員 看護師1人 経験無し	20	会計年度職員 看護師1人 経験無し	20	会計年度職員 看護師1人 経験無し	20		
		講師謝金	530	講師謝金	530	講師謝金	530	講師謝金	530		
		旅費	14	旅費	8	旅費	8	旅費	8		
需要費	410	需要費(消耗品・印刷・修繕料)	414	需要費(消耗品・印刷・修繕料)	414	需要費(消耗品・印刷・修繕料)	414				
楽器運搬費手数料	63	役務費(通信運搬費・手数料)	74	役務費(通信運搬費・手数料)	74	役務費(通信運搬費・手数料)	74				
施設使用料	605	科学作品展駐車場整理員委託料	605	科学作品展駐車場整理員委託料	605	科学作品展駐車場整理員委託料	605				
原材料	15	施設使用料	605	施設使用料	605	施設使用料	605				
市・葛南小中体育連盟等助成金	5,407	原材料	15	原材料	15	原材料	15				
科学作品展駐車場整理員委託料	72	市・葛南小中体育連盟等助成金	5,402	市・葛南小中体育連盟等助成金	5,402	市・葛南小中体育連盟等助成金	5,402				
予算(決算)額	合計		7,136	合計	7,143	合計	7,143	合計	7,143		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			7,136		7,143		7,143		7,143	
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.79		0.66		0.72		0.72		
	正職員人件費		6,952		5,742		6,264		6,264		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額		20		0		20		20		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			14,088		12,885		13,407		13,407		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			2,012.57千円/回		1,840.71千円/回						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))					改善検討
	日頃の音楽学習の成果を発表することで、発表を鑑賞し合い、互いに学び合う場とする。この発表会を開催するためには、市借り上げバスも使用し、柏市民文化会館を会場として使用することが最適と考える。陸上大会においても同じ状況である。(白井市運動公園利用) 体育文化活動においては、関東大会・全国大会出場に対するの助成を行う。			○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>					○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他			□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由> □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>					○要 ○不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他								
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)			参加・協働の程度・内容
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>			1					○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点			取組む内容		実施した具体的な内容			環境への配慮
	■①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>			1					○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック			達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である			実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)		<目標を達成した理由/未達成となった原因>
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策			実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託			実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100		事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法			達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下	
	0.78	単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費			実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1057), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1101), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1415), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main evaluation table (1. 事業の概要 (PLAN)) containing project details, objectives, content, and financial data for fiscal years Heisei 31 and Reiwa 2-4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table (2. 事業の評価 (DO+CHECK)) with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価

Post-evaluation table (3. 事後評価) with columns for current status and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1743	課コード	1503	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)													
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 地域に根ざした教育の充実	実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	教育総務部・指導課						
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市									
	⑤事業期間	～	⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.22人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費 2,350千円	当該(開始)年度	(当初)	1,964千円 (うち人件費 1,914千円)								
	⑧施策の位置づけ	施策コード 52202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無						
(2) 目的	施策目的・展開方向	郷土について学ぶ機会を充実するため、地域学習や環境学習等を実施するとともに、地域に関する資料を収集し学習に活用するふるさとカリキュラムを推進します。			事業目的	子どもたちがさまざまな地域活動に参加し、地域の課題を考え、まちづくりのために行動できるような学習機会を提供する。							
(3) 事業内容	内容	子ども議会を開催することにより、次代を担う小中学校の児童生徒に、議会制民主主義の理解や我孫子市のまちづくりに関心を深めてもらうとともに、小中学生の市に対する要望や意見などを聴取し、今後のまちづくりの参考にす。隔年開催 ●市内各小・中学校から子ども議員を2名(男女各1名)ずつ選出 ●「まちづくりの方針」を受けての質問や意見を述べ、それに対して、市長部局等から答弁をもらう。			当該年度執行計画	実施要項に基づき、連絡会を開催し関係各課と連携を図りながら子ども議会を開催する。 4月 3月議会施政方針を元にまちづくり方針を検討 5月 庁義報告 6月 校長会 子ども議員選出メー 7月 質問項目決定 10月 質問項目配付 11月5日 子ども議会開催 次回への課題を整理する。							
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)	子ども議会を開催することにより、小・中学校の児童・生徒に、議会制民主主義の理解や我孫子市のまちづくりに関心を深めさせると共に、市に対する要望や意見が出せるようにする。			指標種類	指標	単位	数	想定値	38			
当該年度	未実施年	直接	子ども議員の意見の数		数	0	実績値		38				
令和3年度	未実施年	直接	子ども議員の意見の数		数	0	実績値		0				
令和4年度	子ども議会を開催することにより、小・中学校の児童・生徒に、議会制民主主義の理解や我孫子市のまちづくりに関心を深めてもらうと共に、市に対する要望や意見が出せるようにする。	直接	子ども議員の意見の数		数	38	実績値		38				
(7) 事業実施上の課題と対応				代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度					
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)			
		消費品費			消費品費		50	消費品費		0	消費品費		50
		予算(決算)額	合計		0	合計	50	合計	0	合計	50		
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
一般財源		0			50			0			50		
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
(9) 財源内訳	換算人数(人)	0.07		0.22		0.02		0.12					
(10) 人件費等	正職員人件費	616		1,914		174		1,044					
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0					
	臨時職員賃金額	0		0		0		0					
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	616		1,964		174		1,094					
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	16.21千円/数		51.68千円/数										

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	小学校では、社会科の「地域を学ぶ学習」で市議会があることを学び、中学校では、公民で議会制民主主義を学んでいる。これらの学習は、教科書だけの学習にとどまらず、座学とは違った環境での体験的学習は、子どもたちにとって重要である。また、選挙権年齢の引き下げに伴い、早い段階で国や市の行政に対しての意識を持たせていくことも重要な課題である。このような意味からも、子ども議会は一定の役割を果たしている。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない ■その他		<その他の内容> 市内小中学校児童生徒が対象者であり、個人情報等の取扱いがあるため。		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		市内小中学校児童生徒38人が参加し、当日はHPでの実況や期間を決めての公開を実施している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		市役所近くの学校は徒歩で参加、その他の児童生徒の移動にはマイクロバスを2台配置し、送迎をしている。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (数)	目標値(b) (数)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要	
	0	38	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (数)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	削減の内容		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	1,964	△1,348	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	1.93	数	費用単位	10万円	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1762), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for Section 1: 事業の概要 (PLAN). Includes sub-sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend at the top.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1833), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for 評価 and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1929), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2029), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2096), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価項目, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (2223), 課コード (1503), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and budget details for fiscal year 2020.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a field for 評価コメント and 改善策及び展開方向.